



緊張しながらも決意に満ちた表情を浮かべ、宣誓を行う新入生

平成30年度 皇學館大学入学式 期待を胸に803名が入学

四月三日、本学記念講堂において平成三十年度入学式が挙行された。今年度は、大学院二十二名、専攻科十六名、学部生七五八名、学部転入・編入・学生入学七名の計八〇三名が入学した。

「日本学の拠点大学で心身を鍛え、人間性を磨く」

満開を少し過ぎて桜の花びらの舞うキャンパスに、真新しいスーツ姿の新入生が溢れた。入学式は午前十時に開式。国歌斉唱の後、清水潔学長が旨を奉読。続く学長式辞では、まず本学の歴史と特色に言及、令旨の中に、建学の精神が簡潔明瞭に示されていること

を説明。国際化が急速に進む現代社会で生き抜くには「自己をよく知ることなくして、他を理解することはできない」と語り、日本が日本である所以を知り、日本人の特質を理解し、それらを自身体現することが重要であると伝えた。

また、地域再生・活性化の拠点大学としての取組みについても言及。地方が抱える課題に対して自治体や産業界等と連携し、解決に向けて活躍できる人材を養成す



高校入学式で宣誓を行う森叶さん

中高で入学式を挙行

四月七日に皇學館中学校第四十回入学式が、同月十日に皇學館高等学校第五十六回入学式が執り行われ、中学校は四十名、高等学校は四〇〇名が真新しい制服に身を包み、式に臨んだ。式辞の中で上村桂一学長は心に留めておいてほしいこととして「一つには大

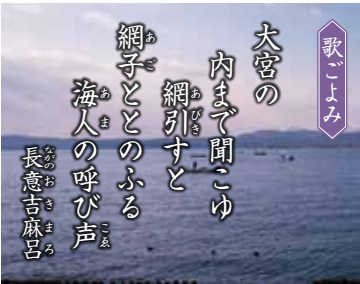


中学校入学式

きな夢を持つこと。二つには、入学者全員が互いを大切にし、助け合いながら高め合おう、そういう良き仲間であってほしい」と語り、祝いの言葉とした。



第74号
平成30年 6 月



■注目記事

アカデミック 2面

櫻井教授が南方熊楠賞受賞

グローバル 4面

今年度、カナダ・オーストラリア研修を新設

地域連携 4面

CLL活動レポート

楽しみながら学ぶ
伊勢シーパラダイス、リニューアルPJ

カルチャー&スポーツ 5面

柔道部がアベックで東海制覇
女子は初優勝!

高中トピックス 6面

高校

車いすde神宮参拝プロジェクト

中学校

春休みカナダ語学研修

Active Student 8面

教育3年西川朗寛さんのチームが
「未来自治体全国大会2018」で優勝!

発行・編集 学校法人皇學館 企画部
TEL 0596-22-6496・8600

大学

大学院 文学部 教育学部
専攻科 現代日本社会学部
〒516-8555 三重県伊勢市神田久志本町1704
TEL 0596-22-0201(代) FAX 0596-27-1704

高等学校・中学校

三重県伊勢市楠部町138
[高校] 〒516-8577 TEL 0596-22-0205(代)
[中学] 〒516-8588 TEL 0596-23-1398(代)

皇學館30 人物列伝



粕谷興紀
かすや おきのり ● 昭和18年福井県生。昭和41年皇學館大学文学部国文学科卒業。昭和46年皇學館大学大学院修士課程修了。昭和62年皇學館大学教授。1943(2017)。

粕谷興紀は昭和十八年福井県武生市(現在の越前市)に生まれた。家は代々、日野神社の社家である。日野神社は越前富士と呼ばれる日野山の麓にあり、また、近くを流れる日野川は夜叉が池を一つの源とする。

昭和三十七年、皇學館大学が再興されると第一期生として国文学科に入学した。上代文学を専攻し、その関心は『日本書紀』に寄せられた。それは皇學館大学国文学科が標榜する「訓詁注釈」を具現化する方法として、小島憲之氏の出典論の影響が大きかったこと、本人が後に語っていたように文学よりも歴史に興味があることに拠っている。

学部卒業後は副手に採用されるものの本格的に漢文を学ぶために京大の吉川幸次郎氏の下で研究生となった。始めて吉川研究室を訪ねたとき、ジャスミンティが供せられて、それを女性秘書の化粧の移り香だと思った、という話は何度か聞いた。

再び、伊勢へ戻り、大学院を修了。助手、講師、助教授を経て昭和六十二年、再興後の卒業生としては初めての皇學館大学教授となった。この間、主に国語学関係の科目と神職養成の古典講読科目を担当。祖父が能書家であった血を引いて、そ

皇學館の正義を貫く

粕谷は常に皇學館の正義とは何かを柱に置いていた。助教授時代の昭和五十五年から学生課長を兼務したが、服装規程の改正にも取組みそれまでの男子は学生服、女子はブレザーを廃止して、通常のスーツにするという案を実現させた。学内では「市役所の職員が現行のままが良いと言っている」などの陳腐な意見が出されたが、「之ヲ實際ニ運用セシメ」るために時代や状況に応じた教育が必要だと考えていた。

四十歳で父親を亡くしてから片道二百キロを股に掛けて担って来た日野神社宮司を全うするために平成四年に職を辞した。福井工業大学でも共通科目を担当しながら、祝詞の研究を進めた。常に「老害」を警戒し、「出処進退」に重きを置く態度を貫いた。平成二十九年三月二十三日帰幽。著書に『延喜式祝詞』『本居宣長記念館蔵出雲国造神寿後祓(解題)』などがある。

国文学科教授 齋藤 平



倉田山
春秋

日本語が乱れているというのには今に始まったことではない▼かの『枕草子』は最近の若者が「いはむとす」というべきところを「いはむずる」というのは「いとわろし」と述べている▼それまで、慣れ親しんだものと異なる新しい形式を理解できなくなつたとき、それを老化というのだと深草正博特命教授から聞いたことがある▼ほかに、クール・ビズ。地球温暖化の問題に対処するためには新しい形式を取り入れていく必要もある▼日本人にとってネクタイ着用はたかだか百五十年程度の習慣であり、クール・ビズがだらしなないと捉えるのは日本の気候風土を考へに入れない単なる西洋かぶれに過ぎないと言えるだろう▼もちろん、これまたそれを他人に強要するのも誤っている▼地球環境問題は人類共通の課題であり、その解決のための一つの道筋が神道にある。南方熊楠が説いたように自然環境を保全しながら人が暮らすというこの意味を説明できるからである▼わずか百五十年の習慣を無批判にありがたがるのではなく、文明を補うために必要なことは何かを自らの頭で考えたいものである。

所功特別招聘教授が講演 「四十数年前の皇學館大学 一十期生と共に」



所功特別招聘教授による公開講演会が5月19日(土)に開催された。演題は「四十数年前の皇學館大学一十期生と共に」。所教授の「起立」の号令で講演が始まった。教授は本学での昭和41年から50年までを振り返り、「人生は些細なことが物事のきっかけとなる。失敗も後から見ると次のステップへの階段であった。学生諸君は、皇學館がONLY ONEの大学であり、そこで学ぶことの意味を考え、また、学んだことが意義を持つようにして欲しい」と締めくくった。

地域課題の解決等 10件の受託研究を実施

受託研究とは学外諸団体等から研究・調査等の委託を受け研究を行い、その研究成果を委託先に報告するものである。

本学は平成29年度に受託研究として1市2町1民間企業よりのべ10件、総額12,133,232円の研究委託を受けた。内容は地域課題の解決を目的とした研究が多く、地域の核となる大学としての役割を担う目的も果たしている。

平成29年度 受託研究報告

- ◆運動効果検証及びルート検証業務
【契約相手先】伊勢市
【研究担当者】教育学部教授 小木曾一之
- ◆産学官連携日本酒プロジェクト 調査研究業務委託
【契約相手先】明和町
【研究担当者】教育開発センター准教授 千田良仁
- ◆ICT機器を活用した小中学校授業実践研究
【契約相手先】伊勢市
【研究担当者】教育学部准教授 中條敦仁
- ◆玄甲舎活用方策調査研究業務
【契約相手先】玉城町
【研究担当者】教育開発センター助教 池山 敦
- ◆伝統文化プロジェクト業務
【契約相手先】明和町
【研究担当者】教育開発センター准教授 板井正斉
- ◆地域福祉計画推進事業業務
【契約相手先】社会福祉法人伊勢市社会福祉協議会
【研究担当者】現代日本社会学部教授 山路克文
- ◆ビッグデータを活用した訪日外国人観光客の動向等調査・分析
- ◆鳥取市を中心とする地域における訪日外国人の行動履歴分析
- ◆三重県東紀州地域における訪日外国人旅行者の動態分析
- ◆フリーWi-Fi 環境調査・分析
【契約相手先】株式会社昭文社
【研究担当者】文学部助教 桐村 喬



粘菌をかたどったトロフィーを手にする櫻井教授

南方熊楠賞とは
南方熊楠(一八六七―一九四二)の偉業を称えようと、熊楠が後半生を過ごした研究拠点とした田辺市と南方熊楠顕彰会が平成二年に制定。熊楠の研究対象であった民俗学及び博物学的分野において優れた業績のあった研究者を年に一度表彰している。人文部門と自然科学部門から交互に選考され、過去の受賞者には山折哲雄氏や日本動物学の草分けである日高敏隆氏など日本を代表する学者、研究者らが名を連ねる。

本学大学院の櫻井治男特別教授が第二十八回南方熊楠賞(人文の部)を受賞。その授賞式が五月十二日、和歌山県田辺市の紀南文化会館にて開催された。同賞は世界的な博物学者である南方熊楠にちなみ、博物学や民俗学分野で顕著な業績のあった研究者に贈られるもの。宗教学が専門の櫻井教授は熊楠が批判した明治末期の〈神社合祀〉をテーマに長年、三重県下を中心に調査研究を行ってきた。同賞の選考委員会は『行政村』単位で合祀の事情を具体的に明らかにするとともに、従前ほとんど注目されていなかった合祀後の地域社会の様相や祭祀行事の持続と変容の内容を解明することに独自の視点を据えて、その結論を導き出している」

櫻井教授が南方熊楠賞受賞

と評価。選考委員長の松澤員子氏(国立民族学博物館名誉教授)は授賞式で「櫻井先生の研究は、今日的なエコロジーを巡る課題と神社の持つ多義的な文化上の役割を解明する基礎研究として極めて重要な位置にあり、その志向性は自ずから熊楠が指摘した問題を底深く継受するところへつながり、熊楠顕彰の一端を示すもの」と選考理由を挙げた。受賞を受け、櫻井教授は「世界に名だたる熊楠翁の名前を冠した賞をいただく、恐縮している。これからも努力を積み重ねたい」と喜びを語った。詳細は左記ホームページを参照。
http://www.minakata.org/
http://www.city.tanabe.lg.jp/kikaku/leirei.html

田辺市役所 田辺市長定例記者会見
http://www.city.tanabe.lg.jp/kikaku/leirei.html

平成30年度 科研費新規採択課題一覧(平成29年度申請) ※課題番号順に掲載

研究課題名	研究種目	研究代表者
研究期間		
1 宋金元道教内丹思想研究 (課題番号: 18HP5017) 平成30年度	研究成果公開促進費(学術図書)	文学部准教授 松下 道 信
2 水戸学における地誌の注釈と編纂をめぐる基礎的研究 (課題番号: 18K00301) 【開始】平成30年度～【終了予定】平成32年度	基盤研究(C)	現代日本社会学部教授 橋 本 雅 之
3 国内外の要請に応える法人後見システムの構築―社会福祉協議会に焦点をあてて― (課題番号: 18K02085) 【開始】平成30年度～【終了予定】平成32年度	基盤研究(C)	現代日本社会学部教授 鵜 沼 憲 晴
4 電気刺激を付加したジャンプトレーニングは跳躍能力やランニング効率を高めるか (課題番号: 18K10908) 【開始】平成30年度～【終了予定】平成32年度	基盤研究(C)	教育学部教授 小木曾 一之

新規の採択率が三割を切る科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金/科学研究費補助金)に今年度、本学からは四つの研究が採択された。同事業は基礎から応用までのあらゆる「学術研究」(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発展させることを目

的とする「競争的研究資金」。人文・社会科学から自然科学まですべての分野にわたりピア・レビューによる審査を経て、独創的・先駆的と認められた研究に対して助成が行われる。新規採択された研究テーマと代表者は左表の通り。

平成三十年度科研費に 四研究が採択

新任教職員紹介 大学編

この春から新たに加わった教職員の方をご紹介します

①出身地・経歴等 ②趣味・特技等 ③座右の銘 ④一言メッセージ

文学部国文学科教授

田中 康二



- ①大阪府◆前神戸大学大学院人文学研究科教授
- ②テレビドラマ視聴
- ③果報は寝て待て
- ④研究生生活の最後のピースとして転任しました。よろしくお願いします。

文学部神道学科教授

中山 郁



- ①東京都◆前國學院大學教育開発推進機構教授
- ②登山、家庭菜園、料理
- ③山の行より里の行
- ④本学のため、学生のため、全力で授業を行い、研究に励んで参ります!!

文学部神道学科助教

黒田 宗篤



- ①北海道◆大阪大学大学院言語文化研究科言語文化専攻(博・修)、皇學館大学大学院文学研究科神道学専攻(修)、大和神社権禰宜
- ②古武術(天真正伝香取神道流)
- ③道場の床を踏んで踏んで踏み抜け
- ④自顕流で朝に三千、夕に八千素振り稽古する如く勉強してください。

教育学部教育学科教授

加藤 純一



- ①埼玉県◆筑波大学大学院修了、元文教大学教育学部教授
- ②読書(年間百冊を継続中)
- ③昨日の我に今日は勝つべし(柳生家憲)
- ④「逆上がりができないと小学校の教師にはなれない」という命題。

教育学部教育学科准教授

土谷 長子



- ①鳥根県◆聖和大学大学院修了。前奈良学園大学准教授
- ②散歩 ③足を知る ④学園の皆様とともに、楽しい時間を持ちたいと思います。

現代日本社会学部現代日本社会学科准教授

中野 一茂



- ①愛知県◆九州保健大学大学院修了。前身延山大学講師
- ②読書 ③努力は報われる
- ④学生時代は将来設計の場であり、キャリアアップのチャンス。

研究開発推進センター助教

浦野 綾子



- ①三重県◆皇學館大学大学院文学研究科博士後期課程国文学専攻 単位取得退学
- ②読書 ③念ずれば花ひらく
- ④努力を怠らず、がんばります。

学生支援部教職支援担当

大橋 杏子



- ①三重県◆南山大学人文学部卒 ②ウォーキング ③一日一善
- ④学生の方々のサポートを一生懸命、頑張ります。

学生支援部教職アドバイザー(事務嘱託)

掛橋 純



- ①三重県◆皇學館大学教育学科卒。元公立小学校教員
- ②スキー、バイクツーリング
- ③未来のための現在の一歩
- ④教員採用試験合格に向けて微力ながら貢献できるよう努めます。

学生支援部寮長(貞明寮)

村田 清佳



- ①三重県◆津市立三重短期大学卒 ②ダンス ③七転八起
- ④いつも笑顔で寮生みなさんに声がけしていきたくと思っています。

平成29年度
フィールドワーク一覧

平成29年度フィールドワークが実施され、2月から3月にかけて以下のゼミが国内・海外へ赴いた。

学科	引率教員	日 程	目的地・方面
国 内			
教 育	叶 俊文	3/8(木)～3/12(月)	沖縄(本島・石垣島)
	小孫 康平	3/5(月)～3/8(木)	九州(大分・長崎・福岡)
	中條 敦仁	3/6(火)～3/9(金)	沖縄(本島)
	山本 智子 小幡 章子	3/7(水)～3/9(金)	東京
現 日	新田 均司 遠藤 司	2/19(月)～2/22(木)	東京
	大井智香子	2/26(月)～3/1(木)	沖縄(本島)
	灰谷 和代	2/25(日)～2/28(水)	沖縄(本島)

海 外			
教 育	大杉 成喜 駒田 聡子 秋元 雅仁	3/4(日)～3/9(金)	タイ (プーケット・バンコク)
	中村 哲夫 市田 敏之	3/4(日)～3/8(木)	グアム
	小木曾一之 片山 靖富	3/3(土)～3/8(木)	オーストリア・ウィーン
	加藤茂外次 杉野 裕子	3/3(土)～3/8(木)	オーストリア・ウィーン
教 育	豊住 誠 吉田 明弘	3/5(月)～3/8(木)	シンガポール
	深草 正博 吉田 直樹 野々垣明子	3/4(日)～3/7(木)	シンガポール
	渡邊 賢二 元塚 敏彦	2/25(日)～3/1(木)	グアム
	井上 兼一 渡邊 毅	2/27(火)～3/2(日)	台湾
現 日	梶 美保 高橋摩衣子	3/5(月)～3/9(金)	タイ・バンコク
	佐藤 武尊 (他大学合同実施)	3/5(月)～3/10(土)	ハワイ
	笠原 正嗣 榎本 悠孝 関根 薫	2/25(日)～3/1(木)	シンガポール

保護者対象就職講演会・説明会
開催のご案内

7月21日(土) 13:00～15:30 **事前申込不要**

- ◆就職講演会◆13:00～14:30◆231教室
テーマ「就活生のご子女を持つ保護者の心構え～学生／企業への影響を理解し、有意義なサポートを考える～」
講師：江崎将人氏
株式会社リクルートキャリア リクナビ副編集長
- ◆進路別就職説明会◆14:40～15:30
神社……………233教室
企業・官公庁…234教室
教員・保育士…231教室

平成29年度卒業生 就職状況 H30.5.1現在

学 科	卒業生 A	就職希望者 B	就職者 C	就職率 C/B
神 道	男 59	45	45	100.0%
	女 20	17	17	100.0%
国 文	計 79	62	62	100.0%
	男 41	32	31	96.9%
国 史	女 64	51	51	100.0%
	計 105	83	82	98.8%
コミュ	男 68	59	57	96.6%
	女 24	19	19	100.0%
教 育	計 92	78	76	97.4%
	男 45	36	35	97.2%
現 日	女 43	33	32	97.0%
	計 88	69	67	97.1%
合 計	男 99	73	71	97.3%
	女 130	111	111	100.0%
合 計	計 229	184	182	98.9%
	男 74	67	64	95.5%
合 計	女 16	15	14	93.3%
	計 90	82	78	95.1%
合 計	男 386	312	303	97.1%
	女 297	246	244	99.2%
合 計	計 683	558	547	98.0%

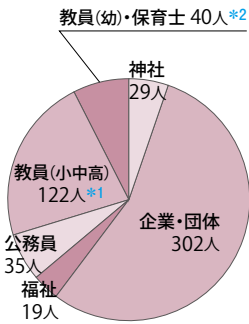
公務員関係 ● 年々採用数が増加
三重県四名（警察事務一名、保育二名、障がい雇用一名）、志摩市一名、大台町役場一名、紀宝町役場一名、明和町役場一名、自衛隊一般曹候補生三名、警察官九名（警視庁一名・福島県警一名・石川県警一名）が就職した。

一般企業関係 ● 上位は卸売業・小売業
企業・団体へは三〇二名（前年三百名）が決定。うち、九割弱の二七〇名は昨年九月末時点で既に内定を得ている。業界別では、卸売業・小売業二三・一％、サービス業二二・一％、建設・製造業一三・五％、団体七・九％、情報通信業六・九％となっている。

神社関係 ● 四十二名が全員奉職
神職課程履修者のうち、神社関係奉職希望者（大学院・専攻科含む）四十二名が全員奉職し、二名としての採用であった。就職率は一〇〇％となった。

神 社 関 係 ● 四 十 二 名 が 全 員 奉 職

平成二十九年三月卒業生六八三名の就職状況は、就職希望者五五八名のうち就職決定者は五四七名と、就職希望者における内定率は九八・〇％となった。また、卒業生全体に占める就職者の割合は八〇・一％であった別表参照。
なお、文部科学省が五月十八日付で発表した「平成二十九年大学等卒業者の就職状況調査（四月二日現在）」では大学生の就職内定率が九八・〇％（前年同期比〇・四ポイント増）と、調査開始以降で過去最高となった。



平成29年度卒業生
分野別就職者
H30.5.1現在
*1: うち78名は講師
*2: うち3名は臨時

教職関係 ● 三重県小学校・合格者
占有率は県内トップを堅持

小・中・高の教員に二二三名（正規／公立四十一名・私立三名、講師／七十八名）、幼稚園・保育園へは四十名（正規／公立十五名・私立二十三名、臨時／二名）が就職した。とくに三重県小学校については全合格者二五二名中、本学は過年度卒業生を含め八十名と合格者占有率は三割超の三一・七％を誇り、県内トップを堅持している。

現日は志願者数が142%増
平成30年度 本学入試状況

平成30年度 入試結果

学科	入学定員	志願者数	入学者数
文学部			
神 道	70	199	79
国 文	80	273	93
国 史	80	326	106
コミュ	80	236	99
小 計	310	1,034	377
教育学部			
小 計	210	1,054	260
現代日本社会学部			
小 計	100	357	121
大学計	620	2,445	758

推薦・一般入試において志願者が増え、全体の総志願者数は前年度比一〇二・七％と安定した状況。特に現代日本社会学部では志願者数が前年度比一四二・二％と躍進し、喜ばしい結果となった。

企業の採用見通しは率は一割前後（六月一日）前にもかかわらず、飲食サービス業や半導体・電子など人出不足が顕著な業種で「増える」「一方、金融業は「減る」傾向にある。また、株式会社マイナビによると四月末時点の内定率は選考解禁（六月一日）前にもかかわらず、三三・二％、本学でもすでに企業希望者の三割が内定を得ている。しかし就活を継続する学生は多く、山場はこれからといえる。

平成三十年度は採用「増」の見通し

企業・団体へは三〇二名（前年三百名）が決定。うち、九割弱の二七〇名は昨年九月末時点で既に内定を得ている。業界別では、卸売業・小売業二三・一％、サービス業二二・一％、建設・製造業一三・五％、団体七・九％、情報通信業六・九％となっている。

新任教職員紹介 高中編

この春から新たに加わった教職員の方々を紹介します

- ①出身地・経歴等 ②趣味・特技等 ③座右の銘 ④一言メッセージ

高等学校常勤講師

川村 朱香

- ①三重県◆富山大学理学部化学科卒
②バレーボール、映画鑑賞
③何一つ間違っていない 一つ答え合わせをしてもしあわせである
④生徒の皆さんが楽しく有意義な高校生活を送れるよう、精一杯努力します。

高等学校常勤講師

榎 美穂子

- ①三重県◆青山学院大学文学部卒
②茶道、華道、スキー、読書
③Heaven helps those who help themselves.
④美しい伊勢の緑に日々心が清められる思いです。瑞々しい心を忘れず笑顔で頑張ります。

高等学校常勤講師

里中 利哉

- ①三重県◆皇學館大学国史学科卒 ②旅行、ドライブ ③努力は必ず報われる ④みなさんの進路目標実現に向けて、ともに頑張っていきたいと思います。

高等学校常勤講師

西峯 千晴

- ①三重県◆東北大学農学部卒
②旅行、読書 ③いまよりもっと向こうへ ④本年度からお世話になります。よろしくお願いいたします。

高等学校常勤講師

野坂 康祐

- ①福井県◆京都教育大学大学院修了

- ②野球観戦、ラーメン屋巡り、折り紙
③悩んだ末に出た答えなら、15点だとしても正しい(Mr.Children)
④未熟者ではありますが、若さと情熱を持って精進して参ります！

高等学校常勤講師

深田 知和

- ①三重県◆三重大学大学院教育学研究科修了、元県立高等学校教員 ②旅行 ③継続は力なり
④伝統ある皇學館高等学校の発展に貢献できるように頑張りたいと思います。

高等学校常勤講師

森田 彰

- ①三重県◆皇學館大学国文学科卒
②映画鑑賞、ドラム
③幸福が現実となるのは、それを誰かと分かちあったときだ。
④生徒が夢を発見し実現するために精進します。

高等学校養護助教諭

田野 エリヤ

- ①京都府◆鈴鹿大学短期大学部専攻科卒
②スポーツ観戦 ③継続は力なり
④養護助教諭として、生徒が健康に学校生活を過ごせるよう精いっぱい努力します。

中学校常勤講師

西 巧

- ①三重県◆岐阜大学院教育学研究科修了
②旅行、スポーツ ③千思万考
④中学校の数学を担当します。勉強も部活動もどうしたら良くなるかを考えよう。

学校事務室事務嘱託

盛田 泰成

- ①富山県◆同志社大学スポーツ健康科学部卒
②ライフル射撃 ③一期一会
④ライフル射撃で目指せ東京2020

英国・ケント大学より 短期研修生を受け入れ ～英語交流で盛り上がる～



【4月19日】祭式作法体験
(中央左がボニファイさん、中央右がジェラベックさん)

本学では4月14日から2週間にわたり、学術交流協定校である英国・ケント大学より留学生ベネディクト・ボニファイさんとエメッセ・ジェラベックさん(ともに女性)を研修生として受け入れ、のべ100名以上の学生が交流を楽しんだ。また期間中に約20名の学生が支援サポーターとして協力した。

2人は滞在中に英語関連の科目や「書道」等の講義を受講し、課外の時間には神宮や二見、熊野古道等でのフィールド・スタディや茶道及び祭式作法体験、雅楽鑑賞等を体験した。英語による交流会は4回実施され、2回目の4月17日には2人がケント大学とカンタベリーの魅力について発表。送別会となった4回目の同25日には奇術部がマジックを披露し、またよさこい部「雅」有志による演舞で盛り上がった。講義の時限がかわる度に惜別の言葉を伝えに来る学生が後を絶たず、最終講時まで本学滞在の名残を惜んでいる様子であった。

滞在を終えたボニファイさんは「多くの皆さんに歓迎していただき、嬉しかった。同世代の友人がたくさんでき、友情に人種・国籍は関係ないことを改めて実感した」と話し、ジェラベックさんは「初めてのアジア訪問が日本の伊勢で本当によかった。市内のいろんな場所を日本の友人たちに案内されて訪れた記憶は一生忘れることはないだろう」と語った。サポーターのリーダーとして彼女たちと交流した東雄河さん(コミュ4年)は「自分もニュージーランドへ留学した際に、現地の学生やホストファミリーから様々なもてなしを受けた。今回は本学の多くの学生が英語での交流を楽しんだ。このような機会がもっと学内で増えればいい」と感想を述べた。

「海外のビジネスと文化」を知る 平成29年度 海外インターンシップ (中国プログラム)報告

3月5日から9日にかけて中国の上海・蘇州で、第三銀行と本学との連携協定に基づく海外インターンシップを実施した。3年次生である参加者2名は就職活動が始まる忙しい時期の合間を縫いつつ、第三銀行のご担当者様より中国経済の概要や日常では見えない中国のビジネスや文化などの実情について事前にご指導いただき、それぞれが学べきテーマを持って参加した。

3月5日、彼らは引率指導の新田現代日本社会学部長とともに中国に降り立ち、翌日から第三銀行の現地駐在員の方からご指導いただきながら日系企業三社を訪問した。事業内容や中国でのビジネスの実態、中国人の考え方や働き方などの説明を受け、それぞれが考えたテーマを元に質疑・懇談を行った。多くの刺激を受け、帰国後すぐに就職活動で生かせる経験になったようである。

平成30年度 皇學館大学 海外研修一覧

種 別	実施時期	参加費、大学からの経済的支援	支援元
英国・ケント大学 夏期語学研修	平成30年 8月4日～8月31日	参加費(減免前):約58万円 参加者全員に一律参加費の1割を補助(英検2級以上 or TOEIC500点以上 or IELTS 4.5以上取得者に+2割)	教学振興会
カナダ・ヨーク大学 夏期語学研修	平成30年 8月4日～8月27日	参加費(減免前):約55万円 参加者全員に一律参加費の1割を補助(英検2級以上 or TOEIC500点以上 or IELTS 4.5以上取得者に+2割)	教学振興会
オーストラリア・シドニー大学 夏期研修(語学研修+教育機関でのフィールド・スタディ)	〈平成30年度は春期実施〉 平成31年 2月中旬～3月上旬	参加費(減免前):約55万円 参加者全員に一律参加費の3割を補助 参加要件:英検2級以上 or TOEIC500点以上 or IELTS 4.5以上取得者	教学振興会
台湾・南台科技大学 夏期語学研修	平成30年 8月10日～9月8日	参加費(減免前):約25万円 参加者全員に一律参加費の1割を補助(HSK 1級取得者に+1割、HSK 2級以上取得者に+2割)	櫻井奨学金
マレーシア・海外インターンシップ	平成30年 8月下旬 (約1週間)	参加費(減免前):約15万円 参加者全員に一律5万円を補助	萼の会
ニュージーランド・ワイカト大学 セメスター留学	平成30年 8月上旬～ 平成31年 2月上旬	参加費(減免前):約170万円 参加者に一律50万円補助(カナダセメスター留学とあわせ限定5名) 参加要件:英検2級以上 or TOEIC500点以上 or IELTS 4.5以上取得者	教学振興会
カナダ・ヨーク大学 セメスター留学	平成30年 8月下旬～ 平成31年 3月上旬	参加費(減免前):約170万円 参加者に一律50万円補助(NZセメスター留学とあわせ限定5名) 参加要件:英検2級以上 or TOEIC500点以上 or IELTS 4.5以上取得者	教学振興会
中国・復旦大学 春期語学研修	平成31年 2月中旬～3月中旬	参加費(減免前):約25万円 参加者全員に一律参加費の1割を補助(HSK 1級取得者に+1割、HSK 2級以上取得者に+2割)	櫻井奨学金
ニュージーランド・ワイカト大学 春期語学研修	平成31年 2月中旬～3月中旬	参加費(減免前):約42万円 参加者全員に一律参加費の1割を補助(英検2級以上 or TOEIC500点以上 or IELTS 4.5以上取得者に+2割)	櫻井奨学金
フィリピン・ビサヤ大学 春期語学研修	平成31年 2月上旬～3月上旬	参加費(減免前):約34万円 参加者全員に一律参加費の1割を補助(英検2級以上 or TOEIC500点以上 or IELTS 4.5以上取得者に+2割)	櫻井奨学金
マレーシア・プトラ大学 春期語学研修	平成31年 2月上旬～3月上旬	参加費(減免前):約30万円 参加者全員に一律参加費の1割を補助(英検2級以上 or TOEIC500点以上 or IELTS 4.5以上取得者に+2割)	櫻井奨学金
マレーシア・アジアパシフィック大学 春期語学研修	平成31年 2月上旬～3月上旬	上級 参加費:約2万円(限定5名) 海外保険料以外の費用を補助 参加要件:TOEIC550点以上 or 英検準1級以上取得者 一般 参加費(減免前):約27万円 参加者全員に一律参加費の1割を補助(英検2級以上 or TOEIC500点以上 or IELTS 4.5以上取得者に+2割)	櫻井奨学金 他 櫻井奨学金
アジア圏・海外インターンシップ	平成31年 3月上旬 (約5日間)	参加費(減免前):約20万円 参加者全員に一律5万円を補助	萼の会
英国・ケント大学 春期短期研修 日本語クラスのTA	平成31年 2月下旬～3月中旬	往復航空券代・英国内一部交通費・海外旅行保険料等を補助(限定1名)	萼の会

追加給付の達成期限

夏期実施研修	英検●平成30年度第1回検定分まで(第1次試験:平成30年6月3日、第2次試験:平成30年7月1日・8日) TOEIC●第231回試験分まで(試験日:平成30年6月24日) IELTS●平成30年6月試験実施分まで HSK●平成30年6月10日試験実施分まで
春期実施研修	英検●平成30年度第2回検定分まで(第1次試験:平成30年10月7日、第2次試験:平成30年11月4日・11日) TOEIC●第236回試験分まで(試験日:平成30年12月9日) IELTS●平成30年12月試験実施分まで HSK●平成30年12月2日試験実施分まで

Regional Collaboration 地域連携



左から高橋美優さん、勝田萌さん、新田舞華さん。

親にダメと言われて諦める子どももいて、とても興味深い体験となりました。子どもたちが楽しそうにしているとそれを見ている親も楽しそうで、私たちも幸せな気持ちになりました。

今後このイベントをきっかけに伊勢シーパラダイスとのつながりをさらに深め、パワーアップしていくようにしたいと思います。

現日二年 勝田 萌

このイベントを通して多くのことを学びました。たとえば、大勢の観光客が行き交う中、おえがき水族館に足を止めてもらおうと行った声かけやチラシ配布では私自身、初めは声を出すのをためらったり、チラシを受け

取ってもらえないこともありましたが、すぐに慣れ積極的に声かけできました。ブースの設置やポップ作りは試行錯誤しながらも楽しめました。主なターゲットである子ども連れの家族についても一緒に楽しむ親子もいれば、

真のグローバル人材教育に力を注いでいる本学では留学・海外研修をはじめ海外インターンシップなど多彩な学修プログラムを取り

最大で各参加費の三割相当額を支援する。

平成二十九年度はセメスター留学を新たに設け、今年度は二

の高かったカナダでの語学研修、及びオーストラリアでの語学研修と学校現場での教育体験が一体化したプログラムを新設した。

今年度、カナダ・オーストラリア研修を新設

伊勢シーパラダイス、リニールPJ

楽しみながら学ぶ

CIL活動レポート



陶器の中には海の生き物にまつわる豆知識を書いた紙が入っている



取ってもらえないこともありましたが、すぐに慣れ積極的に声かけできました。

Culture & Sports
カルチャー＆スポーツ

今年度は
新規2、継続19でスタート！
平成30年度CLL活動説明会開催

5月18日・25日の両日、平成30年度CLL活動説明会が開催された。5月末時点で登録されているプロジェクトは新規2、継続19の計21活動。各プロジェクトは以下の通り。

【新規】伊勢おはらい町防災プロジェクト
伊勢おはらい町会議が取り組んでいる防災対策活動に関して調査・ワークショップなどを通して課題解決策を提案。

【新規】TMKミライデザインプロジェクト
(玉城町下外城田明るい未来推進プロジェクト)

【継続】●大紀町木のおもちゃプロジェクト●皇學館みらい対話団●防災のための大湊地域資源発掘PJ●度会カフェリョクプロジェクト●南伊勢町UAV(ドローン)防災活用PJ●「みえ食旅パスポート」利用促進PJ●伊勢シーパラダイス、リニューアルPJ●学生×地域サポーター「SBC」●TMMF(玉城ミュージックモンスターフェスティバル実行委員会)●産学官連携日本酒PJ●あばばいー伊勢志摩国立公園学生部会●宇治山田商業高校課題研究(商品開発)サポーター●宇治山田産官学拠点「まちなか研究室」運営PJ●みんなの声を聞くには？PJ●伊勢河崎商家リノベーションPJ●COCフェイスブックはこちらから↓
離島ツアーin間崎島一体験ツアーの企画と実施―着ぐるみ(伊勢まいりん)を使用した伊勢市観光事業のPR活動●新聞カフェ●伊勢おもてなしヘルパーPJ



2プロジェクトが成果報告
平成29年度おかげキャンパスプロジェクト

「伊勢志摩百物語 ～名木・奇樹を訪ねる～」の編集・刊行
教員／櫻井治男・田井健治 実施期間／H29.5.1～30.2.28

学生が中心となり伊勢志摩地域の名所・旧跡・文化資産・自然遺産を取り上げ、その魅力を明らかにし、広く発信することを目的とする。これまでその成果を2冊の冊子にまとめたが、平成29年度はその続編として当該地域の巨樹・奇木・銘木とされるものを取り上げた。1500部刊行。

国語の出前授業及びイベントブース出展
教員／中條敦仁 実施期間／H29.6.1～30.2.28

地域の教育に貢献することを目的に、伊勢市内や三重県内の小学校において作文講座、群読講座、朗読講座の出前授業を実施。また、イベントにて絵本の読み聞かせや紙芝居の上演を行った。どちらの活動も好評をいただき、出前講座については次年度も継続していく予定。イベント出展も正式な依頼があれば参加予定である。

駅伝競走部に高松奨励賞



昨年、全日本大学駅伝において初出場ながら総合17位と健闘し、東海学生駅伝では大会歴代2位のタイムで優勝を果たすなど顕著な成績を収めたとして駅伝競走部が高松奨励賞を受賞。5月15日、授賞式が行われた。

駅伝競走部・陸上競技部の成績

◆5/11～13 東海学生陸上競技対校選手権大会
(東海インカレ/パロマ瑞穂スタジアム/パロマ瑞穂北陸上競技場)

駅伝競走部			
川瀬 翔矢(現日2年)	1500m	2位	
山下 大地(教育4年)	3000m障害	2位	
金森拳之介(現日2年)	1500m	3位	
上村 一真(教育4年)	10000m	3位	
その他、中長距離全種目入賞			
陸上競技部			
乾 颯人(教育4年)	十種競技	1位	
井豫 規人(教育3年)	砲丸投げ	4位	



常勝校としてその名を知られるようになった柔道部。次なる目標は全国制覇！



昨年の雪辱を果たした柔道部男子 初優勝に輝いた柔道部女子

「全国大会では試合すべてが厳しいものとなる。心一つに戦うために、全員と積極的に関わり絆を深めていきたい」と気を引き締めた。全国大会後は七月八日に東海ジュニア柔道体重別選手権大会、八月二十六日には東海学生柔道体重別選手権大会(いずれも愛知県武道館)が控えている。彼らの暑く、熱い夏は始まったばかりだ。

全国大会への予選を兼ねた東海大会(愛知県武道館にて五月二十日開催)で本学柔道部男女がアベック優勝！六月二十三日(土)、二十四日(日)に日本武道館で行われる全日本学生柔道優勝大会(平成三十年度 男子六十七回・女子二十七回)に臨み、勝利をめざす。
「日本柔道界をひっくり返す」――無名だった柔道部をここまで導いてきた佐藤武尊部長の言葉だ。佐藤部長を信じ、ついてきた主将の大山諒真さん(現日四年)は「誰一人ぶれることなく、一つひとつの試合をチーム一丸となつて

戦ってきたからこそ優勝できた」と分析。「皇學館柔道部は仲間、ライバルとして互いに高め合い切磋琢磨してきた集団。全日本では部員全員が一枚岩となり日本一をめざす」と決意を語る。
普段から男子とも練習を重ね、基礎体力や技術の向上に努めてきたと話す中村朱里さん(教育四年)は「一人ひとりがしっかりと自分の役割を果たした結果」と大会を振り返り、「女子が東海大会で優勝したのは初めて。自分にとって嬉し」と喜びを語った。その上で、

柔道部がアベックで東海制覇
女子は初優勝！

書道部が
イベントで大字揮毫

本学書道部が五月十三日の日曜日、ミタス伊勢で開催された「ミタス祭り」に参加し、大字書の揮毫をはじめとする様々なパフォーマンスを行った。これは、商業施設ミタスが地域住民との交流を深めることを目的として毎年開催しているイベントで、今年で十回目となる。そのイベントのオープニングを飾るパフォーマンスを書道部が依頼され、



墨を飛び散らせての迫力揮毫

字が何という文字であるか会場全体で考えた。参加型のプログラムとして子ども達による大字揮毫も行われ、日ごろ体験することのないスケールの書に感動の声が上がっていた。さらに会場に來た人たちが、気軽に書道体験ができるコーナーも併設され、書道部員が手ほどきをしながら自由に書を楽しんでもらうことができた。このイベントへの参加を通して、展覧会の作品制作ではしないような表現を体験できたことは書道部員にとっても貴重な経験となった。

第一グラウンド改修工事が完了



第一グラウンドは神宮皇學館時代の大正10年に建設され、広さは約12000平方メートル。当時としては最新の設備を誇る県下唯一の公認グラウンドだった

佐古一洵理事長・清水潔学長をはじめ本学関係者、施工業者である長永スポーツ工業株式会社の関係者が出席。無事に完成したことへの感謝の想いを込め、厳かな雰囲気のもと清祓が行われた。また竣工式では、佐古理事長から長永スポーツ工業株式会社へ感謝状が贈られ、感謝の意を表した。その後、施工業者から説明を受け、改修されたところを見学した。

折しも三重県では今夏の全国高校総体、三年後の国体とスポーツのビッグイベントを控えており、練習会場としての活用も計画されている。今回の改修はスポーツ面での本学園の教育・研究、課外活動環境の充実と諸活動の一層の活性化につながる事が大いに期待され、地域貢献にも寄与できるであろう。

昭和六十三年の全面改修からちょうど三十年目となる昨年、第一グラウンドの大改修が決定。今年二月から始まった改修工事がこのほど終了し、六月九日(土)、第一グラウンドにて竣工祭・竣工式が執り行われた。

主な改修点は次の五点。①一周三百メートルトラック及び百メートル直線走路(六コース)とインフィールド半円部(片側)の全天候型舗装ウレタンへの改修 ②トラック内周とアウトスペースの一部に砂入り人工芝を敷設 ③老朽化していた投擲施設の改修 ④投擲・跳躍競技エリアの防護ネット等を全面改修して安全性を確保 ⑤インフィールドのクレイ舗装部分に排水設備を設置し、雨天後に長時間使用できなかった問題を解消。



竣工祭を斎行し、清祓を行った

皇高生としての自覚と意欲見せる 対 面 式

暖かい春の光が感じられる4月11日、対面式が行われた。緊張と期待に溢れた表情の新入生 400 名と落ち着いた面持ちの中に頼もしさがかえる2、3年生の合わせて千人を超える生徒が一堂に会し、皇學館高校の歴史に新たな1ページが加えられた。

新入生を代表して挨拶したのは入学式でも宣誓という大役を担った森叶さんだ。森さんは挨拶の中で「2、3年生の先輩方と一緒に、一生懸命勉強やクラブ活動に励みたい」と語り、早くも皇學館生としての意欲が芽生えた様子を見せていた。一方、3年生で校友会総務委員長を務める黒田結規さんは「早く皇學館高校での生活に慣れ、皇高生としての自覚を持って、勉強やクラブ活動に頑張ってもらいたい」と新入生に激励を送った。



4月18日、新しい仲間と遠足を満喫 春の遠足

初夏を思わせる陽気となった4月18日の水曜日、春の遠足が実施され、1年生は博物館明治村（愛知県犬山市）、2年生は鈴鹿サーキット（鈴鹿市）、3年生はナガシマスパーランド（桑名市）へ赴いた。現地ではどの生徒もカメラを向けるとピースサインや笑顔を見せ、新しいクラスの仲間と一緒に楽しいひと時を過ごしたようだ。



本校生徒41名がボランティア活動

車いすde神宮参拝プロジェクト



次世代につながるリーダーシップの育成と心のバリアフリー化をめざし、高校生や大学生、地域の社会人によるボランティアが車いすを利用しての参宮をスタッフと共にサポートする「車いすde神宮参拝プロジェクト」。夏、秋、春と年3回実施されており、3月24日(土)の回には本校生徒41名がボランティアとして参加した。

3年5組の嶋垣綾乃さんは障害者や高齢者など普段あまり関わることのない人たちにこのプロジェクトを通して接することができたと話し、『暑いけれど頑張ってるね』と励ましの言葉をかけていただいたときはとても嬉しく、このボランティア活動に参加することができて本当に良かったと感じ

ました。私は今までこのような活動に携わった経験がなかったのですが、今回をきっかけに、これから機会があれば積極的に参加したい」と語った。

初参加という同年2組の瀬古蘭奈さんは「実際に車いすを押してみると小さな段差や坂など危険な所がたくさんあり、普段歩いている道とは全然違うように感じました。外宮内の砂利道では3人がかりで介助しましたが、うまく進まず難しかったです。でも参詣する方と楽しく会話できとても喜んでもらったので良かったです。そして自分自身が違う視点に立つからこそ分かる事もあり、貴重な経験となりました」と語った。

成長ぶりに保護者から喜びの声

春休みカナダ語学研修

3月20日から30日までの11日間、3年生11名、2年生2名、1年生2名の計15名がバンクーバー郊外のサーリーにて語学研修を行った。現地到着後すぐにホストファミリーと対面し、英語漬けの世界の始まり。午前中はスタディセンターでカナダの歴史や習慣・伝統などを学び、午後はショッピングモールでサバイバルイングリッシュ実践やバンクーバー見学、平昌オリンピックで注目を集めたカーリング、ドリームキャッチャー作りなどをして楽しんだ。生まれて初めて親元を離れ、ホストファミリーと食卓を囲み、片言の英語を駆使し



スタンレーパークにて。なお、研修中の様子は随時本校ホームページにアップされた

て自分の意思を伝え過ごした11日間は有意義かつ心に残る思い出となったようだ。保護者からも語学研修前とは違う子どもの成長ぶりに喜びの声が寄せられた。

挙手や笑顔が見られた対面式 対面式・オリエンテーション

4月9日(月)の1限目、対面式が行われた。先輩に先導され入場した1年生は最初こそ緊張していたものの次第に笑顔を見せるようになり、校友会本部役員が行った「この先生は誰でしょうクイズ」では挙手して答える場面もあった。

また、2・3限目にはルール指導等を含めたオリエンテーションを実施。下校時にはクラスメートと元気よく挨拶を交わす姿が見られ、明るく、かつ、礼節を重んじる本校の校風に早くも馴染んでいる様子だった。



校友会代表歓迎の辞

学年の枠を超え絆深める 自然体験学習

全校生徒による自然体験学習が4月27日(金)に行われた。生徒たちは熊野古道ウォーキング（馬越峠コース）や尾鷲ヒノキの間伐材を使つてのマイ箸作りを楽しみ、充実した一日を過ごした。

縦割り班での活動は先輩たちが率先して声かけを行い、規律ある団体行動をとることができた。一方、バスでの移動時や昼食時、マイ箸作りの作業中などは笑い声が起きたり楽しそうに会話する光景が見られ、学年の枠を超えて絆を深めた。



磨きも、絵付けも真剣

保護者会・後援会総会を開催

5月12日、初夏の風薫る午後、平成30年度の保護者会総会、後援会総会が中学校セミナーホールを会場として開催され、多数の保護者に参加いただいた。

保護者会総会は平成29年度旧会長中村孝史氏の挨拶から始まり、上村桂一校長の挨拶、山口建史常務理事代理の竹内



保護者会新会長の黒田氏

央総務部長の代読挨拶の後、平成29年事業・決算報告から審議が進められた。司会は高校保護者総会が山中一孝副会長、中学校保護者総会は金剛カンナ副会長が担当した。役員改選後、新役員が紹介され、平成30年度の事業計画・予算案の審議が行われた。議案はすべて賛成多数により可決・承認された。またパワーポイントによる資料映像をもとに、中高生徒たちの昨年度の日常の活動の様子が小林誠治教務部長、中川幸洋教頭より報告された。続いて行われた後援会総会は山路太一副会長が司会を担当し、旧会長、上村校長、佐古一洸理事長の挨拶の後、議事の審議が行われ、議案はすべて可決された。

その後は皇學館大学倉陵会館に会場を移し、保護者・教職員の懇談、交流の機会として恒例の合同懇親会が設けられた。黒田健保護者会新会長、佐古理事長、上村校長による挨拶後、中村彰中学校保護者会会長が乾杯の音頭をとると、会場はすぐに和やかな雰囲気になった。参加者は飲み物を手にテーブルに並んだ料理を味わいつつ、和気藹々と歓談の時間を楽しんだ。最後は中村孝史後援会新会長の一丁締めで会を閉じた。

イベントカレンダー

各講座の詳細につきましては本学ホームページにてご確認ください。その他、お問い合わせは皇學館大学地域連携推進室(0596-22-8635)へお願い致します。

🕒時間 📍場所 💰料金 🎯対象 📅事前予約 🗨問合せ先

6月	
23土	佐川記念神道博物館教養講座 伊勢学事始Ⅰ 第2回「地域資源としての伊勢周辺の自然環境」 講師●近藤玲介(教育開発センター准教授) 🕒14:00～ 📍佐川記念神道博物館講義室 🆓無料 🎯一般 📌必要(定員60名) 📍佐川記念神道博物館 0596-22-6471
27水	研究開発推進センター神道研究所公開学術講演会 大嘗祭―天皇祭祀権と在地性― 講師●岡田莊司(國學院大學神道文化学部教授) 🕒17:00～ 📍431教室 🆓無料 🎯一般 📌不要 📍神道研究所 0596-22-6469
28木	平成30年度皇學館大學史學會講演会 約条・契約から条約へ ―江戸時代を素材に世界史を語ろう― 講師●松方冬子(東京大学史料編纂所准教授) 🕒17:00～ 📍231教室 🆓無料 🎯一般 📌不要 📍文学部国史学科研究室 0596-22-6456
7月	
7土	月例文化講座 伊勢神宮の森に棲息する生きもの どうしの関係―寄生蜂の生活について― 講師●中松 豊(教育学部教授) 🕒14:00～ 📍431教室 🆓無料 🎯高齢者向・一般 📌不要 📍地域連携推進室 0596-22-8635
14土	研究開発推進センター史料編纂所古文書講座 第2回「古代文書を読む」 講師●荊木美行(研究開発推進センター副センター長・教授) 🕒14:00～ 📍佐川記念神道博物館講義室 🆓無料 🎯一般 📌必要(定員60名) 📍研究開発推進センター 0596-22-6466
8月	
3金	みえアカデミックセミナー2018 西郷隆盛の教え ―政治・時代・事業・人生― 講師●松浦光修(文学部教授) 🕒13:30～ 📍三重県文化会館レセプションルーム 🆓有料 🎯一般 📌必要(先着順) 📍三重県生涯学習センター 059-233-1151
4土	月例文化講座 教育資源として見た伊勢神宮の魅力 講師●渡邊 毅(教育学部准教授) 🕒14:00～ 📍431教室 🆓無料 🎯高齢者向・一般 📌不要 📍地域連携推進室 0596-22-8635

お知らせ

スマートフォンやタブレットの普及等、情報収集に利用されるメディア・デバイスが多様化に伴い、学園報をリニューアルいたしました。より読みやすく、わかりやすい紙面をめざし、留意したのは次の三点です。①記事ジャンル分け(大学の記事)②初出記事を優先的に紹介③レイアウトは矩形をベースに段間を広く取り、情報密度を抑える。今後も一層、紙面の充実を力尽くしてまいりますので、引き続きご愛読をよろしくお願いいたします。
(企画部)

Information インフォメーション

人事異動 (内は旧職) 平成30年4月1日付 法人本部事務局企画部調査役 大橋 昌一 (学生支援部学生担当課長)	法人・大学 平成30年4月1日付 法人本部出版部主事 木村 知佳 (法人本部総務部主事)	採用 文学部教授 田中 康二 文学部教授 中山 郁 文学部助教 黒田 宗篤 教育学部教授 加藤 純一 教育学部准教授 土谷 長子 現代日本社会学部准教授 中野 一茂 研究開発推進センター助教 浦野 綾子 学生支援部書記補 大橋 杏子 学生支援部教職アドバイザー(事務嘱託) 掛橋 純 学生支援部長(事務嘱託) 村田 清佳	再任用 文学部教授 深津 睦夫 教育学部教授 小孫 康平	昇格 文学部教授 遠藤 慶太 (文学部准教授) 文学部准教授 川島 一晃 (文学部助教) 教育学部准教授 佐藤 武尊 (教育学部助教) 事務局局長 木村 成吾 (事務局次長) 企画部部長 森 正樹 (企画部地域連携推進室担当課長)	配置換 法人本部監査室室長 早川 照彦 (法人本部企画部事務嘱託)
法人本部事務局企画部調査役 大橋 昌一 (学生支援部学生担当課長)	法人本部出版部主事 木村 知佳 (法人本部総務部主事)	学生支援部学生担当課長 石橋 弘考 (学校事務室事務長)	役職 附属図書館長 菅野 覚明 出向 皇學館サービス株式会社 事業部長 大橋 昌一	高等学校・中学校 採用 高等学校常勤講師 川村 朱香 高等学校常勤講師 榊 美穂子 高等学校常勤講師 里中 利哉 高等学校常勤講師 西峯 千晴 高等学校常勤講師 野坂 康祐 高等学校常勤講師 深田 知和 高等学校常勤講師 森田 彰 高等学校養護助教 田野 エリヤ 中学校常勤講師 西 巧 学校事務室事務嘱託 盛田 泰成	昇格 高等学校教諭 岩脇 優 (高等学校常勤講師) 配置換 中学校教諭 富士井美優 (高等学校教諭) 学校事務室主査 東浦百合子 (法人本部出版部主査)

共催講座

会場●近鉄文化サロン安倍野
有料 です。お問い合わせは近鉄文化サロン安倍野(06-6625-1771)へお願い致します。
6/23(土) 15:30～ 神道と仏教―神仏習合と神仏分離― 「枚岡神社における神仏習合と神仏分離」 講師●河野 訓(副学長・文学部教授)
7/7(土) 15:30～ 1日・短期講習会 神道と北斗信仰 講師●松下道信(文学部准教授)
7/14(土) 15:30～ 『古事記』を読む(仁徳天皇～雄略天皇の段) 「允恭天皇」 講師●白山芳太郎(文学部教授)
7/21(土) 15:30～ 1日・短期講習会 『伊勢参宮名所図会』を読む 「逢坂山から石場(2)」 講師●岡野友彦(文学部教授)
7/28(土) 15:30～ 神道と仏教―神仏習合と神仏分離― 「愛宕神社における神仏習合と神仏分離」 講師●河野 訓(副学長・文学部教授)
8/4(土) 15:30～ 1日・短期講習会 『日本書紀』を読む 「垂仁天皇(1)」 講師●大島信生(文学部教授)
8/11(土) 15:30～ 『古事記』を読む(仁徳天皇～雄略天皇の段) 「安康天皇」 講師●白山芳太郎(文学部教授)
8/18(土) 15:30～ 1日・短期講習会 伊勢路と紀伊路 ―熊野古道から昔のことを考える― 講師●荊木美行(研究開発推進センター教授)
8/25(土) 15:30～ 1日・短期講習会 皇室の基礎知識―即位儀 礼の概要と歴史― 講師●松本 丘(文学部教授)

学生対象各種講座のお知らせ

📝申込み▶就職担当

公務員試験対策模試 【対象】全学年 【受験日・結果返却日】8/10(金)・20(月)・23(木)・29(水)、9/4(火) 【試験の概要】名古屋大原学園／公務員試験対策直前模試 【内容】教養試験(計5回) 【時間】10:00～12:00 【会場】431教室(予定) 【受験料】3,500円 【申込期間】7/9(月)～13(金)
公務員試験対策講座 (名古屋大原学園の専任講師が学内で講義をします) ◇教養試験対策・レギュラーコース(講義中心・83コマ)DVDあり 【対象】全学年 【期間】9/26(水)～2/28(木)(計41日) 【おもな講義時間】上記、通常講義期間中の水・金 5～6 講時及び通常講義期間以外の12/25・26、2/7・8・12・13・14・15・19・20・22・25・26・27・28 ※6 講時目は60分 【受講料】35,000円(テキスト代込) 【申込期間】一次募集: 6/25～7/6、二次募集: 8/20～31
就職対策講座④ ◇「『自己PR』作成②」もう一段上の自己PRを作るためのポイント。 【対象】3 年生(春～夏の行事) ※講座・ガイダンスは1・2 年生も受講可能です。 【実施日】7/4(水) 【時間】13:30～15:00 【教室】231教室
TOEIC特別講座 (株式会社アルクの専門講師が学内で講義をします) ◇TOEIC演習 Advanced(夏期集中講座)〈TOEIC600～700点目標〉 【対象】全学年 【期間】8/3(金)・4(土)・5(日)・6(月)の4日間(1日4コマ、最終日は2コマ計14コマ+ TOEIC IPテスト) 【受講料】12,000円(IPテスト受験料の本人負担分を含む)

早期展示会で気に入りの1着を見つけてよう!

卒業式衣裳レンタル学内展示会開催!

日時7/12(木) 10:00～16:00
7/13(金) 10:00～16:00

場所9号館1階
小会議室(皇學館サービス前)

お問い合せ

皇學館サービス株式会社
TEL 0596-22-8561 E-mail k-service@kogakkan.co.jp

皇學館サービス株式会社は学校法人皇學館100%出資会社です。
【取扱商品】各種制服・下着・靴・旅行・貸衣装・スーツ他

すぎしん
皇大生スペシャル特典

① 当日外宮前特設会場で着付・ヘアアレンジができるので、手ぶらでラクラク!
② 謝恩会后、学内で観て、そのまま帰るのでとっても便利!
③ レンタル価格より10%OFF
④ 半巾帯、きんちゃん、草履を無料レンタル
⑤ 謝恩会のゲストドレスがどれも6,000円でレンタル!

衣類提携先
SUGISHIN
すぎしんは創業65年を誇る三重県最大のおしゃれなお店です。

皇 學 館 大 学

OPEN
Campus
2018

■会場／皇學館大学

「学び」体験 DAY	7.14 土	10:30 15:30
	7.15 日	10:30 15:30
「未来」発見 DAY	8.9 木	10:30 16:00
「大学祭」同時開催 DAY	10.27 土	10:30 15:30

学校法人 皇 學 館

参加無料
予約不要



未来のわたしに会いに行こう。

伊勢志摩で出会う。
地域を学び、つながる学生たちと。
この土地の魅力を伝えている人たちと。
知らなかった素敵な風景と。
そして、その一つひとつが、
好奇心や想像力を刺激してくれる。
未来の自分との出会いに、つながっている。



大学生たちの、
Special Movie
大公開!



皇學館大学説明ブース・吹奏楽部歓迎コンサート・
学食体験・お茶席、かき氷などの企画が満載!

中・高・大のコラボ説明会!

皇學館中学校 皇中祭(文化祭) 10月20日(土) 10月21日(日) オープンスクール ～皇學館で学ぼう～ (第3回)11月11日(日) ■9:30～	皇學館高等学校 オープンスクール 第2回 10月13日(土) 第3回 11月18日(日) ■10:00～	皇學館中学校・高等学校合同 オープンスクール 9月1日(土)、2日(日) ※1日は皇學館高等学校のみ開催 ■場所/皇學館大学記念講堂 ■10:00～	中・高・大合同 皇學館 DAY 皇學館高等学校吹奏楽部 第11回定期演奏会 9月17日(祝) ■中・高・大合同相談会 14:00～16:00 ■第11回定期演奏会 16:00～19:00 ■場所 三重県文化会館 大ホール (津) ■内容 演奏会(入場料 800 円)、学校相談会(無料)
--	---	--	---

※詳細は各校 HP 等をご確認ください。

アクティブ スチューデント

Active Student

高い志とチャレンジ精神でもって学内のみならず、さまざまなフィールドで活躍している皇學館生たち。本コーナーでは彼らの熱い思いとともに、その活動ぶりをご紹介します。

西川朗寛^(教育3年)さんのチームが「未来自治体全国大会」で優勝！

〈30年後の日本一住みたいまち〉の実現に向け若者が政策・予算プランを考え、内容を競う「未来自治体全国大会2018」。3月17日に開催された同大会決勝において西川朗寛さん(教育2年・当時)たちのチーム「えねーちけー松阪放送局」が優勝し、参加した118チーム326名の頂点に輝いた。

〈世界最強都市松阪〉をビジョンに掲げ、西川さんたちが提案したプランは未来の豪商を育成すべく、シャッターが目立つ商店街に子どもたちが運営する町を設けようというもの。幼い頃から政治や経済等の活動を行い、ゼロ



優勝を報告するため、5月14日に鈴木英敬三重県知事を表敬訪問



松阪木綿の着物姿で決勝に臨んだメンバー
三重工学部1年(当時)横山遥紀さん、西川さん(前列右から4人目)、高田高校3年(当時)稲葉雅紀さん

からまちづくりに取り組むことで、将来、社会に有用な人材につながる教育的効果が高いと評価された。

今回の経験を通して「チームワークや行動力の大切さ、感謝の心を学んだ」と語る西川さん。また、地域の課題がよりクリアかつ身近になったといい、将来については行政の職員や首長、知識を増やすため大学院への進学も視野に入れていると話す。「先のことを考えても無駄。やりたいことがあったら勇気を出して一歩踏み出して」と西川さん。今回の挑戦で得たものは大きかったようだ。

ケガを乗り越え、東海インカレ・十種競技で乾 颯人^(教育4年)さんが初優勝

第84回東海学生陸上競技対校選手権大会が5月11日から13日にかけて名古屋市のパロマ瑞穂スタジアム・パロマ瑞穂北陸上競技場で開催され、乾颯人さん(教育4年)が十種競技で初優勝を成し遂げた。一昨年、2年生の時に学生競技会の最高峰・日本学生陸上競技対校選手権大会(通称、日本インカレ)で8位に入賞する



「キング・オブ・スポーツ」と呼ばれる十種競技で初優勝した乾さん

も、昨年度、選手生命にかかわるほどの大ケガを負った乾さん。しかし、今年度は日本インカレでも表彰台が狙える力を再び発揮しており、顧問の小木曾先生も「再び東京オリンピックの候補選手に挙がってくる可能性もある」と期待を寄せる。

乾さんの所属する陸上競技部では6月の日本学生陸上競技個人選手権大会に男子三段跳、男子砲丸投、100mHで、9月の日本インカレに男子三段跳、男子砲丸投、十種競技での出場が既に決まっている。また、女子についても100m、100mH、400mRなどで参加標準記録にあと一歩のところまできている。小木曾先生は「今後も出来るだけ多くの部員が全国大会に出場し、入賞できるように頑張っていきたい。応援よろしくお願いします」と語っている。

セメスター留学&春期海外研修 参加者体験記

セメスター留学は29年度に新設された留学プログラムで、倉谷麻維さん(コミュ2年・当時)が第1号の派遣者となり、ニュージーランドのワイカト大学に平成29年8月より約6カ月間留学した。その他の研修は本年2月から3月にかけて実施され、ワイカト大学春期語学研修には10名、中国・復旦大学春期語学研修には4名、派遣者選考プログラムのマレーシア・アジアパシフィック大学春期語学研修(上級)には3名、英国・ケント大学春期研修(日本語クラスのTA)には1名が参加した。

大事なのは伝えようとする姿勢

倉谷 麻維さん ◆コミュニケーション学科3年

学校：ニュージーランド・ワイカト大学
プログラム：セメスター留学
期間：平成29年8月10日～平成30年2月5日(約6カ月)



将来、英語の教員になりたいと考えており、英語力を高め異文化を知り、自分が体験したことを生徒に伝えられるようになればと思い参加しました。

現地では普段、レベル分けされたクラスで学びますが、週に2回、TOEICやIELTSなどの資格対策や英会話中心の選択授業がありました。私が受けた英会話クラスはとにかくたくさん英語を話す場で、とても効果があったと思います。今までは頭で考えてから話していたため、わからない単語があると考え込んでしまい会話がスムーズに進まないことが多々ありました。しかし、「大事なのは伝えようとする姿勢」との先生の言葉に、間違ってもいいからとにかく自分の知っている単語や知識をフルに使うようになりました。おかげで、英語力が非常に伸び、コミュニケーション力の大切さも学ぶことができました。参加を検討している人はぜひトライしてください。クラスメイトやホストファミリーなど多くの出会いの中できっと自分にプラスになるものが見つかるはずですよ。

外国人に日本文化をわかりやすく伝えたい

駒井 一さん ◆神道学科2年

学校：英国・ケント大学
プログラム：春期短期研修 日本語TA(Teaching Assistant)
期間：平成30年2月18日～3月4日(約2週間)



日本語TA研修では少人数制の日本語教育が3つのレベルに分かれて行われていました。受講者は日本について関心が高く、日本文化についてプレゼンをした際、日本のこと、特に神道について多くの質問が出ました。このプログラムに参加したことで、外国人に日本や神様についてわかりやすく説明できるようになりたいとの気持ちが一層強まったと感じています。また伊勢の町にいる外国人に自分から話しかけられるようになりました。

スピーキングは実践が一番！人生プランもより明確に

鎌田 ゆいさん ◆教育学科3年

学校：マレーシア・アジアパシフィック大学
プログラム：春期語学研修(上級)
期間：平成30年2月4日～3月4日(約1カ月)



「英語」というコミュニケーションツールを用い、様々な国の人と交流したい。また、将来の英語教育に役立てたいと思ったのが研修に参加した理由です。

授業はスピーキング、リーディング、ライティング、リスニングの4分野すべてを英語で教わるので相乗効果が高く、とても勉強になりました。5分間のプレゼンを行うカリキュラムではスピーキング力に一層自信がつけました。

もし、少しでも興味があるのなら参加してみるべきだと思います。様々な国の人と交流することで視野が広がるし、私自身は今後の人生プランがより明確になりました。日本の良さを海外に発信しつつ、他国の考えや文化にも触れようといった積極的な姿勢を持てると、より有意義な研修になると思います。

他の国の文化に触れ日本を客観視できた

奈良 奏美さん ◆国文学科3年

学校：中国・復旦大学
プログラム：春期語学研修
期間：平成30年2月18日～3月17日(約1カ月)



もともと書道が好きだったこともあり、中国語や漢文を学ぶ中で中国への興味が深まり、現地に行ってみたいと思うようになりました。

復旦大学では文法や会話を学ぶ授業のほか、書道や水墨画、太極拳を体験する授業まであり、中国文化に触れることができ良かったです。また、午後には多くの自由時間があり、上海市内の観光も楽しみました。印象に残っているのは市場で値切りに成功したこと。授業で学んだ表現を実際に生かせ、とても嬉しかったです。他の国の文化に触れることで日本の長所や短所、恵まれている点や遅れている部分など客観視できたのも大きな収穫でした。これからも積極的に行動し、物事を多彩な角度から捉えられるようになりたいです。

積極的に会話をし楽しむことが大事

松岡 奈々夏さん ◆教育学科2年

学校：ニュージーランド・ワイカト大学
プログラム：春期語学研修
期間：平成30年2月17日～3月12日(約3週間)



本学百船グローバルラウンジの「英語学習アドバイザー」プログラムのスピーキング練習に参加した際、とても楽しかったことがきっかけとなり、英語力をもっと身に付けたいと思いました。

授業で効果的だったのは、2～4人グループでのディスカッション(スピーキング)です。また、ホストマザーがたくさんの観光地に連れて行ってくれたので、ニュージーランド独自の文化をもっと知りたい気持ちになりました。これらの経験から感じたのは、語学スキルも必要ですが、何より楽しむ気持ちが大事だということ。参加を検討している人はぜひ積極的に楽しむ心を忘れず、トライされることをおすすめします。